

白鷹町の食育・地産地消の“めざす”姿

基本 理念

～豊かな自然と農ある暮らしに感謝し、健やかな心と体を育み、
笑顔かがやき、未来をつなぐ食文化のまち～

基本 目標

- ・規則正しい生活リズムを身につけよう
- ・好き嫌いせずなんでも食べよう
- ・日本型食生活で生活習慣病を予防しよう

食による健康づくり
を進めます
1

- ・家庭・地域で町内産農産物を利用しよう
- ・給食に町内農産物を利用しよう
- ・安心安全な食材を生産し提供しよう

地産地消による
安全安心な食生活
を目指します
2

食文化の継承に
取り組みます
3

- ・地域行事と郷土食を守り伝えよう
- ・郷土食を積極的に取り入れ、食文化を学ぼう
- ・体験と交流を通して食文化を学び伝えよう

食の楽しみと感謝の
心を育てます
4

- ・家族そろって食事を楽しもう
- ・食事のマナーを身につけよう
- ・食の体験、農業の体験を通して食と農のつながりを理解しよう

毎月19日は
『家族団らんの日』

主要項目の 目標指数

- ▼朝食を毎日食べる人の割合／**100%**
- ▼体が元気な人の割合／**(子ども) 100%** (働き盛り・高齢者) **80%**
- ▼心が元気な人の割合／**(子ども) 100%** (働き盛り) **80%** (高齢者) **85%**
- ▼学校給食の町内産農産物使用割合／**40%**
- ▼学校給食の町内産農産物使用品目数／**40品目**
- ▼一日1回以上家族そろって食事をする人の割合／**80%**



いただきます。しらたかの“食”でまちづくり——



白鷹町食育・地産地消推進計画【中間報告】 パブリックコメントを募集します。

【募集期間】 1月4日(月)～2月5日(金)

【問い合わせ】 農林課農業振興係 ☎ 85-6107

■ 計画の位置づけ

【国の食育推進基本計画】



【山形県食育・地産地消計画】



【白鷹町食育・地産地消推進計画】

■ 計画期間

令和3年度から令和7年度まで(5カ年計画)

■ 計画見直しのポイント

- ▶ ライフステージ(子ども期、働き盛り期、高齢期)ごとの食育・地産地消の推進
- ▶ 生活シーン(家庭、学校、地域)に応じた食育・地産地消の推進
- ▶ 新しい生活様式への対応(家庭菜園の実施、SNSの活用)

町では、平成22年に「白鷹町食育推進計画(第1次計画)」、平成28年に「白鷹町食育・地産地消推進計画(第2次計画)」を策定し、食育や地産地消の進に取り組んできました。その結果、「食生活」や「健康」への関心が高まり、成果もある一方で、コロナ禍における対応など新たな課題も生まれてきています。

このように状況の中、私たち一人ひとりが「食」に関する知識を身につけ、地産地消の更なる推進へ結び付けていくために、

白鷹町食育・地産地消推進計画策定委員会を設置し、次期計画の策定に向け検討してまいります。

このたび、計画の中間報告としてまとめましたので、その概要をお知らせします。

なお、計画の詳細につきましては、町ホームページなどで公開しておりますのでご覧ください。今後、町民の皆さんからのご意見を踏まえ、策定委員会での協議を経て推進計画として決定することになります。